

事業所名

丹波市通所支援事業所もみじ
(児童発達支援・放課後等デイサービス)

支援プログラム

作成日

7 年

1月

0 目

法人（事業所）理念		・利用者の心身の状況及びその置かれている環境に応じて、適切かつ効果的な指導及び訓練を行います。 ・利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立った支援の提供に努めます。 ・地域及び家庭との結びつきを重視し、様々な関係機関との連携に努めます。					
支援方針		・利用者が日常生活における基本的動作及び知識技能を習得し、集団生活に適應することができるよう適切かつ効果的な指導訓練を行います。 ・利用者が生活能力の向上のために必要な訓練を行い、社会との交流を図ることができるよう適切かつ効果的な指導訓練を行います。					
営業時間		9 時	30 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・検温などの健康チェックを行い、心身の異常の早期発見に努め対応できるよう、きめ細やかな観察を行います。 ・身辺自立や日常生活動作などの生活上のスキルを身につけ、自立した生活が行えるように支援します。 ・スケジュールを用いて行動する習慣を身につけることで、様々な活動への参加や適切な行動パターンによる安定した生活が行えるように支援します。					
	運動・感覚	・感覚を刺激する遊びやサーキットトレーニングなどを通して、身体を大きく動かす粗大運動の向上を図ります。 ・制作活動や指先を使った課題（紐通し、洗濯ばさみ操作など）を用いて微細運動の向上を図ります。 ・必要に応じてリハビリ評価を行い、支援方法の検討や環境構成を行います。					
	認知・行動	・パズルや知育玩具、構成課題などを通じて、思考力や問題解決能力を育みます。 ・視覚支援を活用したり空間や時間などの理解を促したりすることで、見通しをもった自主的な行動に繋がります。 ・スモールステップで目標を設定し、成功体験を経験することで自信につながるよう取り組みます。					
	言語 コミュニケーション	・困った時や手伝ってほしい時などの意思表示や支援要求方法を身につけ、日常生活の中で適切な場面で要求行動が行えるように支援します。 ・視覚支援カードやPECS、ジェスチャー、手話などを用いたコミュニケーション方法が身につけられるように支援します。					
	人間関係 社会性	・集団遊びを通じて、順番やルールを守ったり友達と協力したりすることを学び、他者と一緒に生活していくために必要なスキルを身につけます。 ・施設外活動（買い物学習など）を通じて他者とのやりとりや関わり方（挨拶、お金のやり取りなど）を経験し、生活に役立つ力を育み社会参加へ繋がるよう支援します。					
家族支援		・定期的に面談（6か月に1回）を行うとともに、必要に応じて困りごとなどの相談に応じ、児の成長や課題を保護者と共有しサポートします。 ・自宅及び学校への送迎を行います。 ・ペアレントトレーニングを実施します。				移行支援	・利用児や保護者の意向を踏まえつつ、こども園等との並行利用や移行に向けた相談支援を行います。 ・就園、就学先へのスムーズな移行に向けて支援記録の作成を行い、引継ぎ会を実施します。
地域支援・地域連携		・サービス担当者会議に出席し、学校や地域の関係機関等との連携を図ります。 ・保育所等訪問支援を実施します。 ・地域の養成校（保育士・看護師）からの実習生を受け入れます。				職員の質の向上	・研修や講座を受講し、職員の専門性を高めます。 ・心理士によるコーチングを行い、職員の能力向上に努めます。 ・定期的な自己評価や保護者アンケートなど多様な視点からの評価を通じて、支援の質の向上を図ります。
主な行事等		・避難訓練（毎月） ・買い物学習 ・季節に合わせた制作物の制作および展示					